

【問合せ先】

北海道 総合政策部 政策局 社会資本課 国土強靱化グループ  
011(231)4111 (内線23-735)

国土強靱化に関する情報をお届けします。

## 1 地域強靱化計画を策定するメリットは何か？

⇒計画の策定を通じ、自分の地域で起こりうる大規模自然災害に備え、**平時**から取り組むべき**課題**が**明確**になる！

⇒自らだけでは**困難**な取組等について、国などに対し、**危機感**と取組みの**必要性**をしっかりと**説明**し、必要な**支援**を**要請**できるようになる！

⇒**防災意識**が地域で共有され、迅速・円滑な**避難行動**につながる！

## 2 地域強靱化計画策定の流れ

地域強靱化計画を策定する流れについて説明していきます。

### ステップ1:対象リスクの設定

自分が住む地域にはどんな  
**大規模自然災害リスク**があるのか？



- ・過去にどんな被害が起きたか？ ⇒ 平成〇年 死傷者〇名
- ・今発生すると、どの様な『起きてはならない**最悪**の事態』が想定されるか？

### ステップ2:脆弱性評価

このリスクに対する現状の**備え**について点検し、**分析・評価**する。

例えば、

- ・ハード対策：耐震化や避難路・防災施設整備は計画的に進んでいるのか？
- ・ソフト対策：ハザードマップ、情報伝達体制、避難計画はできているのか？

### ステップ3:何をどう取り組むか

評価結果を踏まえて、課題解決に必要な**対応方策**を決定する。

影響の大きさ等から判断し、**重点**的に取り組むべきことを決める。

取り組みを計画的に進めるために**指標**を定め、**目標**を設定する。

地域強靱化計画策定は、

**大規模自然災害に対する脆弱性の克服、強靱化への第一歩！**

## 3 地域計画の策定状況

区分	全国		北海道		
	策定済	策定予定	策定済	策定中	策定検討
都道府県	7	34	1	—	—
市町村等	6	21	0	1	39

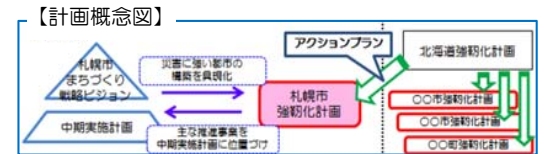
※全国の様子は平成27年9月1日現在、北海道の様子は、平成27年6月の市町村への聞き取り調査時点。

## 4 地域計画策定中の市町村

○ **札幌市**は、現在「(仮称)札幌市強靱化計画」を**策定作業中**です。

【計画策定の考え方】

人口減少社会の到来、急速な高齢化の進行、都市基盤の老朽化、防災力強化といった課題を抱える中、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」に掲げる災害に強い都市の構築のため、北海道強靱化計画と調和した強靱化地域計画を策定。



※札幌市のHPの内容を抜粋させていただきました。

## 5 国土強靱化関係予算概算要求の概要 (平成27年8月内閣官房)

国土強靱化に関する、国の平成28年度概算要求の概要は次のとおりです。

(単位:百万円)

区分	H28 概算要求総額	H27 当初予算	対前年度比
国土強靱化関連予算	4,534,946 (うち公共事業関係費) 3,768,117	3,805,983 (うち公共事業関係費) 3,149,802	1.19
うち国土交通省	3,357,949	2,799,846	1.20
うち農林水産省	545,814	450,229	1.21

※事業費の内数で要望額が特定できない施策は含まれていません。

## 6 国土強靱化グループからのお知らせ

当グループでは、国土強靱化の地域計画の策定を検討されている市町村に対し、直接伺わせて頂き、お話をさせて頂きたいと考えております。

地域計画に興味のある市町村からの連絡お待ちしております。